

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	(お手伝いさせて頂いたことはかけがいのない財産です。人生の大先輩に感謝の心で寄り添います)を今年度の事業者目標として掲げ、会議・カンファレンス等を実践してきた。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的な交流はできていない所が多いが、隣の保育園の夏祭りに参加させて頂いた。	地域ニーズの把握に努め、事業所として担える役割を務めていきたい。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で活動状況や取り組みについて報告、参加者からいろいろな意見を聞いて支援に活かしている。	施設での取り組みを報告でき、ご家族様より意見をいただき今後の支援や余暇活動に活かしていきたい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている Ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	わからないことや疑問に思ったことは市役所に電話で連絡し相談している。今後も協力関係を築けるよう取り組んでいきたい。	現状維持はもちろん、地域との関わりのヒントやアイデア等を積極的に相談していきたい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関の施錠を含め、身体拘束をしないケアに取り組んでいる。定期的に研修を実施し、身体拘束のない事業所づくりに努めている。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も定期的に委員会を開催して、身体的拘束の適正化を図っていく。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修会で虐待について学び、虐待防止に取り組んでいる。日常が虐待に当たらないか話し合いもしている。		Ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の支援等が不適切ではないかを確認していく。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ. あまりできていない D. ほとんどできていない	権利擁護に関する制度について、全ての職員が周知しているとは言いがたい現状である。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所契約時には、重要事項説明書、契約内容について詳細を説明している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	意見・要望を聞いたらその都度職員と共有を図り、改善できるように努めている。外部者へは外部評価の制度を活用して発信している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今後もいただいた意見を真摯に受け止め、職員で共有していく。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員会議を定期的で開催して、意見を共有できる機会を設けている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	人事考課制度を導入して、基準に基づき条件等の整備に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員がやりがいのもてる就業環境を今後も考えていく。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内の研修を定期的で開催して学べる機会を設けている。法人外の研修にも個々の能力に応じた研修が受けられるようにしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	キャリアアップできるように計画的な研修を継続していく。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	サービスやケアの向上の意識をしていくため福祉用具さん、訪問看護師、薬剤師に現状の相談をし、より良いケアを目指している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来るだけ自分の事は自分でして頂き、主体的な力が引き出せるように支援している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族等、馴染のある人との関係性が途切れないうに、可能な限り面会が行えるよう取り組んだ。	面会機会がなくなることで認知症が進行することもあるため、面会も認知症の進行を緩やかにする支援の一つと考えている。		

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人・家族の意向を踏まえて支援を行っている。難しい場面もあり今後の課題として考えている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様にはお手紙で日頃の様子を伝え、意見交換も行っている。意見はケアマネジャー中心に職員間でも話し合い、計画、実行しより良い暮らしが出来る様に意識している。	毎月のお手紙を通して来所時にご意見等を伝えてくださるので、今後もその意見を参考にしてケアマネジャー含め職員間での話し合いを深めていきたい。	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間のコミュニケーションを増やして普段から意見や提案を密にできるようにしていく。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子や変化を記録しているが、記入漏れがある為今後注意する。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録物だけでなく、日々の申し送りの他、口頭でも利用者様の行動や言動を伝えて統一したケアをできるようにしていく。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その都度最良な対応ができるように努めている。事業所として対応できる範囲の中で柔軟な対応に努めている。	事業所として対応が難しい場面もありますが、他の機関に相談する等して可能な限りニーズに対応できるように今後も対応していく。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域資源の活用をしながら利用者様の豊かな暮らしを支援するまでには至らず、施設内での実現に留まっている。	地域との交流や地域の資源を活用した取り組みは今後の課題である。自治会に入り積極的に声をかけていきたい。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医を個々につけている。適切な医療を受けられるようにしている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	病院の関係者、かかりつけ医と情報を共有して、必要時には退院カンファレンスを行い安心して退院できるように努めている。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には本人・ご家族と医療機関との連携がスムーズに行えるように、必要な情報共有を迅速に対応していく。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の状態によりご家族との話し合いを都度行っている。訪問看護との連携で日々の状態を報告できる環境を作りチームで支援をするよう心がけている。		ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化した場合でも最期まで安心して過ごしていただける環境を今後も整備していく。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員会で急変時の対応を説明し練習する機会を設けている。通報用に分かりやすくチラシを作成し壁に貼っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	消防訓練は行っているが、地域との訓練は参加できておらず。今後はBCPをもとに職員又は地域の方の協力を得て水害時の訓練を行う。	今後は水害を想定した訓練や地域との協力体制を確認していくことも必要であるため自治会に呼びかける取り組みをしていきたい。	A. 十分にできている B. ほぼできている ⓐ. あまりできていない D. ほとんどできていない	有事の際に地域の連携や避難場所の確認、応援体制の確認、見直しを定期的に行う。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援		
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄や更衣の時にはドアを閉めて支援している。意向に沿った声かけをするよう職員間で周知して努めている。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の尊厳を守れるように今後も取り組んでいく。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一緒に行動をしていただく場合にはお願いするような伝え方など、相手の受け止め方に配慮した接遇を心がけている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会話の中で本人の好みを聞き朝食時にはパンを提供するなど、職員付き添いの中一緒に準備をしていただくよう声かけ対応している。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	楽しい雰囲気や落ち着いて食事が摂れる環境を提供していく。今後も継続してパンを提供していく。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日の目安量は必ず摂取するとともに希望に沿った提供や、栄養状態に応じた栄養飲料を提供する支援を行っている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一日に3回口腔ケアを行い、口腔内をスポンジで残差物を取り除くケアをして清潔保持に努めている。		A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	口腔内のトラブルは肺炎等に繋がることもあるため、日頃から観察を行い迅速に対応していく。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	尿意・便意のある方は見守り対応を徹底し、ない方は一日の排泄介助時間帯を設定し支援している。週3回の訪問看護の来所で便秘の報告を行い医療につなげる取り組みをしている。		ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人の尊厳を守り自立で排泄可能な方は継続して見守り対応を行い、介助が必要な方に関しても継続して時間帯でパッド交換を徹底していく。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	週2回の入浴を目安としているが、午前浴、午後浴本人の希望に沿った時間帯に変更している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の訴えや習慣を職員間で話し合い、その人らしさを尊重し支援している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が管理し服薬内容を分かるよう一包化できる場合はしていただくようにしている。服薬変更時には念入りに確認し特定の職員で管理に努めている。		ⓐ. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	提携の薬局との連携を今後も図り、利用者様の状態を観察して随時確認を行い対応していく。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日頃から何気ない会話を傍で行い時には冗談を交えて相手の気持ちが活気づくようにしている。	職員のみならず利用者様同士の会話を繋げる支援を継続していきたい。役割を提案して生き生きとした生活ができるよう自立支援の観点からも支援をしていただきたい。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている ⓐ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	花見の行事に外出することや近隣の野球場に見学に行くこともある。ご家族様・ご本人様要望により外出・外食をされる機会を設けている。	外出は季節を感じたり、気分転換にもつながるためご家族や地域の方にも参加を促し協力しながら支援していきたい。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症状により所持している金銭を紛失してしまうため、ご家族様とご本人様に説明し金庫にて管理している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人自らが電話や手紙のやり取りをすることが難しいこともあり、あまり取り組めていない。希望に応じて電話をかける支援をしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	環境が与える認知症状への影響を配慮する取り組みとして近隣にある花をフロアに設置して随時花を観察すること、季節に応じた温度調節、照明による明るさの調整に努めている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員個々が意識してご利用される皆さんにとって良い空間となるように環境設定に努めている。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ほとんどの利用者様が安心して日々の暮らしを送られている。本人様の思いに寄り添い汲み取るよう改めて努めていきたい。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人様との関わりの中で何を求めているかを把握するよう心掛けている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設内では毎日のバイタルサインを測定したり、体調の変化を都度報告し支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	小さな変化に気づくことができ、早期対応できるように日頃からの観察を行う。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご自身のペースで過ごされている中、支援してほしいことはしており、自立でされることは見守り対応をしている。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設入所時に自宅で使用されていたものや欲しいものを持参していただき使用している。		A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大切にしている物や考えを尊重して、本人らしく生活できる環境提供を心がけていく。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご親族との関わりはご家族様の面会の頻度が多い方、少ない方がいるのでムラがあると感じた。	面会ができる方、遠方の方それぞれ居るが強制はできないため、施設でできることを本人の視点に立ってどのような対応が必要なのか考えていきたい。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事活動やその日にやりたいと訴えがある場合には臨機応変に対応し、役割を持ちながら過ごせている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々によるが交流を持たれることでいきいきと会話やレクに参加する姿が見られている。		A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合ったレクややりたいことをリサーチして個別ケアを徹底することや昔の日課であったことなどを活動としてやっていただけている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来ている方と今一歩の方がいると感じた。偏りがでないようスタッフ間で工夫する必要がある。	今後は地域との交流する機会を設けても良いと感じる。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできている。気持ちを再確認していきたい。	海外スタッフの方も多く、密にコミュニケーションを図られる姿をよく見られている。	A. 充分にできている Ⓔ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人と職員との信頼関係を最も大切にしている。その先に地域の方との安心した関係性があると考えられる。